



ならし社協だより

7月号

JULY 2024

令和6年7月1日発行
〈第61号〉



南福祉センターぽっぽの様子

目次(ページ)

- 02 事務局長就任のご挨拶/さあ東・西・南・北福祉センターへレッツゴー!
- 03 令和6年度事業計画・予算概要・組織図
- 04 笑顔であいさつつながる 佐保川～あいさつ運動によるつながりづくり～
- 05 能登半島地震における支援活動〈派遣職員へのインタビュー〉
- 06 みんなでつくる居心地いいカフェ@東福祉センター
～私たちが認知症になっても地域で安心して暮らすために～
- 08 寄付付き商品「Charity Coffee (ドリップコーヒー)」を協働開発しました

事務局長就任のご挨拶



令和6年4月1日より、奈良市社会福祉協議会の事務局長を務めさせていただくことになりました。なにぶん未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

現在、私たちが直面している社会状況は、依然として予測不能な課題が多く存在します。しかし、困難の中には必ず新たな希望や可能性が芽生える機会があります。私たちのコミュニティが一層強固なものへと成長するための、そんな機会であると信じています。本会では、誰もが安心して生活できる包括的なサポート体制の構築をめざしています。地域の皆様一人ひとりの力を最大限に引き出し、互いに支え合える社会の実現をめざして参ります。

この責務を担うにあたり、対話を大切に、地域が直面する課題に耳を傾け、皆様に寄りそった支援を提供できるよう私自身も日々学び、成長していく所存です。また、新たな視点を取り入れ、問題解決をめざすことで、より良い未来を一緒に創り上げていきたいと考えております。

最後に、本会の取り組みが地域社会にとって真に意味あるものとなるよう、変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
事務局長 稲葉 美和

さあ(東)(西)(南)(北)福祉センターへレッツゴー!

みなさんは福祉センターをご存じですか？

福祉センターでは、高齢者の皆様に向けた講座やレクリエーションへの参加をはじめ、困りごと・心配ごとなどの相談もできます。もちろん一人でゆっくりと自分の時間を楽しむこともできます。また、お子様とご家族がゆっくり過ごしていただくオープンスペースもあり、生活に役立つ様々なイベントや情報提供もおこなっています。

福祉センターでの新たな人との出会いや学びが皆様のより豊かな生活につながるよう、ご来館をお待ちしています。

どんな人が利用できるの？

- ・奈良市に在住する60歳以上の方
- ・社会福祉事業関係団体等（有料室のみ）
- ・奈良市在住のおおむね5歳未満の子どもとその家族（オープンスペース）

※利用には利用証の発行及び登録が必要です。

開館時間：午前9時から午後5時

休館日：①日曜日と月曜日

②国民の祝日の翌日

③12月29日から翌年1月3日まで

センターでの主な事業

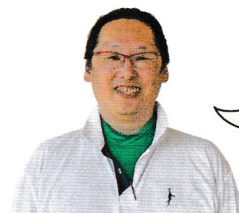
健康・介護予防講座、ラジオ体操、映面上映会、ポッチャで交流、シルバークーラス（有料）、各種相談など

※各センターによって事業内容が異なりますので、詳しくは各センターへお問合せください。

最新情報はコチラ▼



東西南北福祉センター
LINE公式アカウント



南福祉センター・相談支援係長 山口 北斗

各館で独自の事業も行っています。東・西・南・北と4つのセンターを巡り、違いや各館の雰囲気を感じてみませんか。皆様のご利用を職員一同お待ちしております。

詳細は奈良市社会福祉協議会のホームページまたは上記のお問合せ先まで。

令和6年度事業計画

支えあい、ともに生きる安心と健康のまちづくり

コロナ禍においては、複合化・深刻化した課題が明らかになり、孤独や孤立が大きな問題となりました。解決のためには、地域においてSOSを発しにくい人々のニーズ把握や、つながりづくりなどの強化が必要です。さらに、災害時に備え、日頃からの支え合い活動や福祉関係機関のネットワークの重要性が高まっています。これを受け、本会では以下の6つの項目に取り組みます。

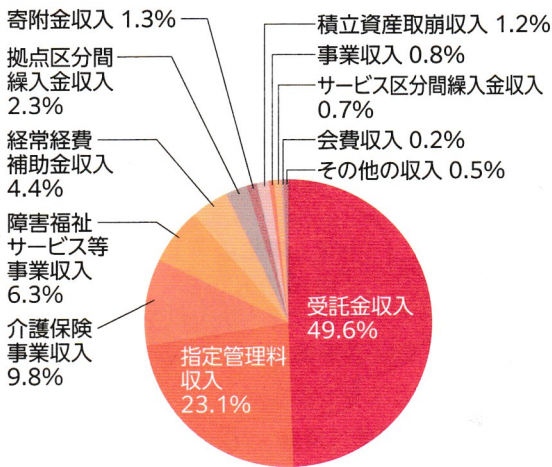
重点項目

- 01 見守り支援** 多様な主体*や住民による見守り活動の拡大をめざします
- 02 相談支援** さまざまな関係機関と連携し住民の身近な相談窓口となることをめざします
- 03 参加支援** 「つながり続ける」をキーワードに多様な主体*による居場所づくりを進めます
- 04 地域づくり** 地域の中のすべての人が共に輝く社会づくりを進めます
- 05 災害支援** これまでの災害時支援や対応を見なおし支援力や受け入れ体制の強化を図ります
- 06 基盤づくり** 計画推進のため組織としての総合力を高めます

*多様な主体…地域づくりの担い手となるさまざまな人や団体、施設、企業、組織、学校、行政などのこと。

令和6年度 予算概要

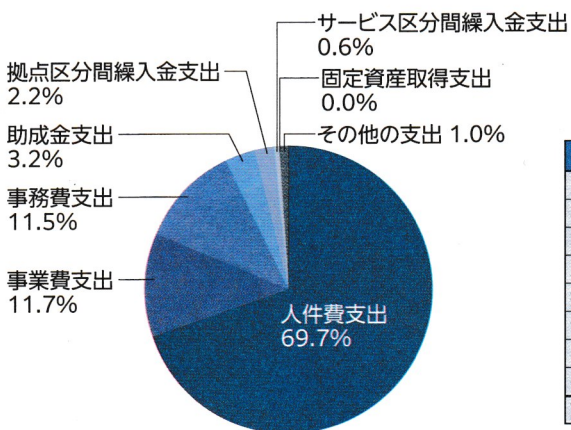
収入科目の構成割合



(単位:千円)

科目	令和6年度	構成割合
受託金収入	674,019	49.6%
指定管理料収入	314,337	23.1%
介護保険事業収入	133,184	9.8%
障害福祉サービス等事業収入	86,255	6.3%
経常経費補助金収入	59,798	4.4%
拠点区分間繰入金収入	31,440	2.3%
寄附金収入	17,470	1.3%
積立資産取崩収入	16,268	1.2%
事業収入	10,813	0.8%
サービス区分間繰入金収入	9,235	0.7%
会費収入	3,335	0.2%
その他の収入	6,516	0.5%
収入合計	1,362,670	

支出科目の構成割合

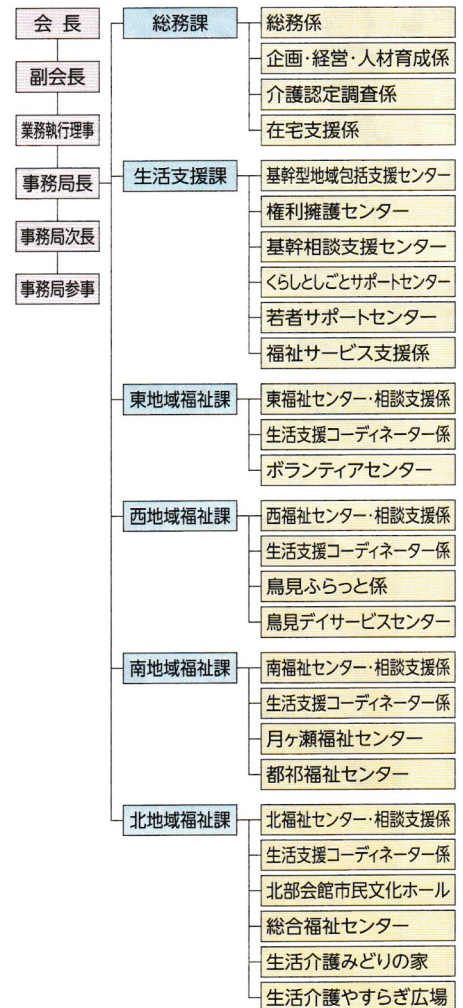


(単位:千円)

科目	令和6年度	構成割合
人件費支出	990,789	69.7%
事業費支出	166,994	11.7%
事務費支出	163,052	11.5%
助成金支出	45,967	3.2%
拠点区分間繰入金支出	31,440	2.2%
サービス区分間繰入金支出	9,235	0.6%
固定資産取得支出	330	0.0%
その他の支出	13,692	1.0%
支出合計	1,421,499	

組織図

理事:10~15名 評議員:16~20名
監事:2名 顧問:若干名



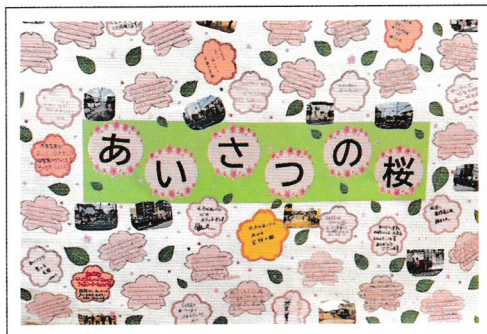
笑顔であいさつ つながる 佐保川

～あいさつ運動によるつながりづくり～

地域の中で隣近所のふれあう機会が減っているなか、佐保川地区社会福祉協議会(以下、地区社協)は、高齢者を対象にアンケートを実施しました。アンケートの結果から、佐保川地区でも地域のつながりが希薄になっており、あいさつを交わすことがほとんどないことがわかりました。そこで日頃からお互いが気軽に声をかけ合える“ご近所さん”のような関係づくりができるようにコミュニケーションをとるきっかけとして、あいさつ運動の取り組みが始まりました。

令和4年度より佐保川地区では、自治連合会や地区社協をはじめとする地域の団体と、佐保川小学校・PTAが力を合わせて佐保川あいさつ運動協議会を組織し、近鉄新大宮駅北口と、佐保川小学校前であいさつ運動に取り組んでいます。

また、この協議会メンバーでの「あいさつ運動推進会議」では、運動に関する意見交換や、情報の共有を行っています。それにより各自治会でののぼりの設置や、小学5・6年生の委員会活動の一環としてのあいさつ運動が始まるなど、自発的な活動へと発展しています。



あいさつ運動のよせ書き(佐保川わいわい桜祭り2024)



あいさつが返ってくることが自然なことになった

買い物中に小学生に声をかけられることが多くなった



小学6年生の子どもが「地域の人たちと一緒にやりたい!」と声をあげてくれた

地区社協須藤会長よりコメント

あいさつ運動をきっかけに、地区の行事“桜祭り”への小学生のスタッフ参加など、学校と地域の距離が縮まり、単位自治会や婦人会の自主的な活動へ発展しました。

佐保川地域の中で、あいさつ運動という活動が定着してきています。今後、あいさつ運動をきっかけにできたつながりが、地域のさまざまな活動に広がっていつてくれることを期待しています。

生活支援コーディネーターよりコメント

佐保川地区の強みはより良い地域について語り合う風土です。あいさつはあくまで出逢いのきっかけであり、その先の気かけあう関係づくりをめざしてそれぞれの思いを共有しています。

まだまだあいさつ運動を知らない住民も多らしく、どのように啓発して仲間になっていただくかを一緒に考えていきたいです。

佐保川地区自治連合会ホームページ 佐保川あいさつ運動協議会ページ
あいさつ運動ページ - 佐保川地区自治連合会 (jimdofree.com)





能登半島地震における支援活動 派遣職員へのインタビュー

(事務局次長 窪田雅臣・総務課 課長補佐 猪岡俊博)



これまでと違った「能登半島地震」

猪岡:能登半島地震では、半島の先端部沖が震源地だったため救護ルートが寸断され迅速な情報収集や救助活動が困難でした。

窪田:これまで1ヶ月程度で見込まれたライフライン(特に上下水道)の復旧が、3ヶ月以上かかっています。日常生活に必要なサービスを提供できないため、被災者支援も大幅に遅れることになります。奈良市でも大規模災害の場合、復旧に時間を要することも想定されます。

猪岡:奈良市は盆地で道路での移動が主な交通手段のため、災害発生時には、他の地域からのアクセスが非常に難しくなります。地滑りや道路の崩壊など、孤立の危険性は高まります。



思うように進まないボランティア活動

窪田:社協がおこなう災害支援は、被災者の生活支援の一環です。その入口として災害ボランティアセンター(以下、災害VC)を開設しますが、今回の地震では、被災者が広域に避難されているので、被災者のニーズとボランティアのマッチングが難しく、ボランティア活動が進みにくい印象を持っています。

猪岡:被災者の方が安心してボランティア活動を依頼するには、日ごろから地域で活動している方々の存在がとても大切です。能登でも、困っている方をつないでくださるのは地域の方々でした。災害ボランティアは力仕事のイメージが大きいですが、それだけではなく、このように住民にしかできない支援もたくさんあります。



平時からの備えが災害時に生きる

猪岡:本会では南海トラフのような広範囲の災害にも柔軟に対応できるよう、災害支援協定を結んでいる各社協と、平時から情報共有や研修を通して支援し合える体制を整えています。また、市内でも、奈良市ボランティア連絡協議会や奈良青年会議所など、団体との連携を強化し、災害対応力を高めています。また、災害が発生した際は迅速かつ確かな支援ができるよう、災害VC設置運営訓練や被災地への職員派遣などをおこなっています。

窪田:発災後、電気と通信は比較的早期に復旧します。本会はICTを活用し、被災者に寄り添った支援をめざして効果的な情報の収集・共有の訓練などもおこなっています。また、今回の経験から、職員が被災しているなかで災害VCを運営するために、少人数でも円滑に運営をできる仕組みづくりにも取り組む必要があると感じています。

本会の能登半島地震における災害支援【抜粋】



〈募金活動〉被災地支援のための街頭募金活動を実施

〈支援活動〉羽咋市・七尾市災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣

〈協定先との連携〉倉敷市社協との能登半島災害支援情報共有会議および協定に基づく輪島市社協への職員派遣

2月より近畿ブロックの一員として羽咋市に職員を派遣していました。4月以降は奥能登支援の拠点となる七尾市の支援をおこなっています。





みんなでつくる居心地いいカフェ

@東福祉センター

～私たちが認知症になっても地域で安心して暮らすために～



東福祉センターでは、今年度から、毎月第4木曜に認知症カフェを開催しています。愛称は「にぎわいカフェ」。今年4月のカフェ開催時に、みんなで決めた愛称です。

認知症カフェって、認知症の方やその家族の方だけの居場所じゃないんです。

学びたい人、つながりたい人、ただただゆったり過ごしたい人も来てほしいんです。

みんなにとって「なんか今日行ってよかったなあ」って思える居場所になればいいなあ。



認知症カフェ発足の経緯

なぜ認知症カフェをつくることになったのか。

中央ブロック※の地区社会福祉協議会 会長会議では、令和2年度から“認知症に関する課題感”が共通の話題となっていました。



- ・認知症の方とどう接したらいいんだろう？ 身近にいるの？
- ・地域で気になる方を、どう見守ったらいいんだろう？
- ・専門職にどう相談すればいいかわからない



そこで、専門職に関わってもらいながら認知症についての理解を深めたり、認知症の方から直接お話を聞いたり、また、認知症の方やその家族を地域で支えていくにはどうすればよいか話し合いを重ねました。

大事にしたいことは、“私たち”が認知症になっても、地域の中で安心して暮らせること。

主語が“私たち”となることがポイントです。

認知症になっても、そうでなくても、誰もがみんな地域で暮らす住民だからです。

認知症の方もみんなも過ごしやすい場所をどうつくっていくかと悩みましたが、考えているだけでは始まりません。ケアマネジャーや地域包括支援センターなど専門職にも話し合いに入ってもらい、大切にしたい視点が何かを整理し、まずは「とにかくやってみよう！」の気持ちではじめることにしました。

※地区社協会長会・中央ブロック…佐保・大宮・椿井・済美・鼓阪・大安寺西・飛鳥・佐保川・済美南

会議で話し合われた“大切にしたい視点”

1

認知症
啓発の場

2

認知症になっても
通い続けられる場

3

家族も
ホッとできる場

4

地域を
限定しない

5

専門職に自然に
つながれる場



旗・幕・カップ・バッジ

株式会社 野崎商店

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760

E-mail: hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

☎0742-51-8700 奈良西部病院 検索

認知症やパーキンソン病など神経難病や重度心身障害者でお困りの方、ご相談下さい。



救急労災指定

医療法人拓生会 奈良西部病院

奈良市三権町 2143-1(帝塚山大学 東生駒キャンパス向かい)

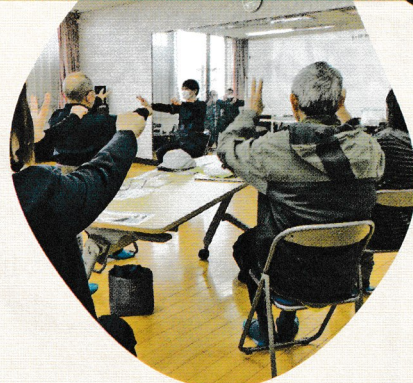


はたらくみんなを全力応援!

近畿ろうさん



カフェが始まった今も、さまざまな立場の人たちと一緒に考えながら居心地のいい居場所をつくらせている途中です。



父と一緒に来ることができて、それぞれゆっくりできていいわ～



みんなで体操するから楽しいわ～

次どんなこと知りたい？



ゆったりお茶を飲みながら耳より情報を交換したり、みんなで軽い運動をしたり、時には相談もできる。決まりすぎてないのもいい。完璧すぎないのもいい。みんなで決めるのもまたいい。まだまだ伸びしろがあります。これからも、もっといろんな人とつながっていったらいいな。みんなで作る居心地がいい「にぎわいカフェ」。皆さんも、ゆるやかにつながりに来ませんか？



「にぎわいカフェ」

毎月第4木曜 13:30～15:00 **参加費無料・事前申込不要**

《専門職にも相談できます》

ケアマネジャー、看護師、福祉用具専門相談員、認知症地域支援推進員 ほか

〈東福祉センター〉

〒630-8113 奈良市法蓮町1702番地の1 / TEL 0742-24-3151



**福祉車両のレンタカー
お気軽にご用命ください**

軽自動車 ¥4,400/1日
普通車 ¥9,900/1日
営業時間 9時～19時

社団法人 日本福祉車両未来研究会
Japan welfare-car future meeting club
<http://www.294mirai.com/>

はがらジュモリ

奈良市北之庄西町1丁目 11-3TEL: 0742-61-5662(すずき)

ヨシケイキッチン!
福祉施設様向け宅食メニュー

朝夕3食セットで
659円 (税別) 円～
配達料無料

無料試食キャンペーン開催中!!
まずは下記フリーダイヤルまで

YOSHIKEI ☎ 0120-074433

生活を支える国の所得保障制度

障がい年金

・原則20～64歳が対象 ・一定要件あり

例) うつ病などの精神疾患、精神遅滞、発達障害
がん、難病、人工透析、人工関節、脳卒中、認知症

《無料相談受付中》 奈良市秋篠三和町1-9-7
090-8481-4867 あらき社労士事務所

寄付付き商品 「Charity Coffee (ドリップコーヒー)」を 協働開発しました。

株式会社ハッピーグループ様と市社協との協働です。



最近よく耳にする企業の社会的貢献とは、製品やサービスの提供だけでなく、社会に対して何らかの役立つ行為を行うことを指します。寄付付き商品はまさに、社会的貢献ができる方法の一つです。この寄付金は、地域福祉の推進のため、子どもの福利厚生のために役立たせていただきます。

平成29年にも育英西高校の生徒の皆様が開発されたアイデアを基に村井食品様と共同で寄付付き弁当を開発しており、現在も寄付金が近隣地域の福祉の推進のために役立てられています。



寄付付き商品の開発にご興味のある団体様は、是非下記までご連絡ください。

西地域福祉課 生活支援コーディネーター係
鳥見ふらっと拠点 電話:0742-93-3741

SOCIAL ACTION WORK

編集
後記

福祉とは「幸せ」になること。入社時に教えていただいた言葉がずっと心に残っています。まだまだ未熟ではありますが、一人ひとりにとっての幸せとは何かを考え、寄り添い、行動していきたいです。(編集委員S)

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者：事務局長 稲葉 美和
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4
TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330
E-mail：hureai@narashi-shakyo.com
URL：https://www.narashi-shakyo.com



奈良市社協

検索

**住み慣れた地域で
必要な介護サービスが選べる**

- 一般型デイサービス
- 認知症対応型デイサービス
- 小規模多機能型サービス
- グループホーム
- 介護相談センター

多機能複合型介護施設 **ミック登美ヶ丘**
奈良市押照町 2261 (ならやま大通り ユニクロ駐車場南)
☎ 0742-40-2350 mic-tomigaoka.com

最短期間でチーム医療を支えるプロに!
関西学研医療福祉学院

- 介護福祉学科 2年制/40名
- 作業療法学科 3年制/40名
- 理学療法学科 3年制/40名
- 言語聴覚学科 2年制/40名
- 看護学科 3年制/40名

近鉄「高の原」駅より徒歩すぐ!
奈良市右京1丁目1番5 TEL.0742-72-0600

青丹学園 検索